



ロッテルダム宣言

持続可能性に取り組む酪農乳業界

IDFワールドデイリーサミット ロッテルダム2016に結集した我々は、世界で酪農乳業を営む10億人の代表として、地球とそこに住む人々のために広く役立つ酪農乳業界の持続可能な発展に努めます。

我々は以下の認識に基づいて行動します。

- 国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」を社会、環境、経済、健康の包括的なフレームワークとして、持続可能性の実現を目指す取り組みの指針とする。
- 食品保障や貧困減少、さらに家族経営の生産者や小自作農、牧畜家が生計を立て、発展していく手段として酪農乳業は重要な役割を担う。
- 酪農乳業界は、持続可能な発展の実現に向けて以下に挙げる重大な貢献をする。
 - 栄養豊かでバランスの取れた健康的な食生活において乳製品が果たす重要な役割
 - 国家の経済、歳入、雇用、民生に対する酪農乳業界の多大な貢献
 - 陸域生態系管理、環境悪化と気候変動の取り組みの必要性、生物多様性の支援において酪農乳業界が担う重要な機能
- 酪農生産体制と育種、酪農事情、優先課題の多様性
- 全レベルの利害関係者間で開かれた対話を継続し、共同行動を起こす必要性

我々は以下の項目について合意します。

- 社会、経済、健康、環境の各分野に配慮しながら、持続可能な酪農生産体制を助長する統合的アプローチをとる。
- 家族経営の生産者や小自作農、牧畜家のニーズに特に配慮する。
- 酪農乳業界における持続可能な慣行の特定と導入を促進するツールやガイドラインの策定、実施、普及に努める。
- 持続可能な慣行を支援し、それを可能にする環境を提供するための能力強化に努める。
- 持続可能性の実現に向けた取り組み成果の測定と報告を行う。
- 合意形成、進捗確認、継続的な改善に向けた利害関係者間の対話を強化する。

2016年10月19日、ロッテルダム

.....

Jeremy Hill (ジェレミー・ヒル),
国際酪農連盟会長

.....

Ren Wang (レン・ウオン),
FAO農業消費者保護局副局長